

2SMP-Half Combo KIT

(2SMP)

01-00-9007	124cc (54X54) TAFスーパーツーリング5速
01-00-9008	125cc (SCUT) TAFスーパーツーリング5速
01-00-9009	138cc (SCUT) TAFスーパーツーリング5速
01-00-9010	124cc (54X54) TAFスーパーストリート5速 (O/P)
01-00-9011	125cc (SCUT) TAFスーパーストリート5速 (O/P)
01-00-9012	138cc (SCUT) TAFスーパーストリート5速 (O/P)

☆プライマリーキックスター

適応搭載車両

モンキー／ゴリラ : Z50J-2000001～

: AB27-1000001～1899999

この度は、弊社ハーフコンボエンジンをお買上げ頂き有難うございます。

このエンジンは、長年に渡る商品開発、製造のノウハウを駆使し、設計、製造開発したエンジンコンプリートシリーズのハーフ組み立て済みのキットです。

高出力で充分ご満足して頂けるものと思います。

ご使用前には、キット内容をよくご確認頂き、この取扱説明書を熟読になり、ご理解の上ご使用下さいます様お願い致します。

おことわり

1. イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。
2. この取扱説明書は、基本的な技術や知識を持った方を対象に記載しております。技能、知識の無い方や工具等が不十分な方は作業を行わず、必ず技術的信用のある専門店へご依頼下さい。
技能不足、知識不足等が整備上のトラブル、部品破損等の原因となる場合があります。
3. このキットは、クローズド競技専用として開発したキットです。一般公道では使用しないで下さい。一般公道で使用した場合、違反となり運転者が罰せられます。
4. このキットは、上記に記載している車両のみに対応しております。その他の車両には搭載出来ませんのでご了承下さい。
5. このエンジンキットは、完成品ではありません。別途、シリンダーヘッドキット、シリンダーキット、カムシャフトキット、キャブレターキットが必要となり、各キットを組み付けて頂かないと車両搭載が出来ません。
6. 使用に必要なパーツは、別途ご購入して頂く必要があります。
7. 性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
8. クレームについては競技専用パーツの為、一切お受け致しかねます。但し、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させていただきます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等でご使用された場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
9. この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- 取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- 点検、整備を行う場合は、必ず説明書の要領に従い、正しく作業を行って下さい。
- 適応搭載車両の純正サービスマニュアルを必ず準備し、指示要領に従って作業を行って下さい。尚、この取扱説明書及び、純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った人を対象としております。作業経験の無い方、工具等が不十分な方は、技術的信用のおける専門店へご依頼下さい。
- 当製品を使用して、当製品以外の部品に不具合が発生しても、部品の保証は一切負いかねます。ご了承下さい。
- 点火系部品は、他メーカー製品との組合せはご遠慮下さい。トラブルの原因になります。
- このキットは、必要パーツは推奨パーツのみ対応しております。必ず推奨パーツをご使用下さい。
- 燃料、エンジンオイル等は推奨品をご使用下さい。
- アイドリングは長くても信号待ち程度の時間にとどめ、長時間のアイドリングは避けて下さい。無風状態のアイドリングはエンジン温度上昇の原因になり、エンジンオイル循環機能の低下を招く場合があります。



注意

この表示の内容を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・このパーツはクローズド競技用として開発した商品ですので、一般公道では使用しないで下さい。(道路運送車両法の保安基準を充たさない車両で公道を走行すると、違反となり運転者が罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。35℃以下。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、十分注意して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。(部品の摩耗や損傷等で、エンジントラブルの原因となります。)



警告

この表示の内容を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・技術、知識の無い方は、作業を行わないで下さい。(技術、知識不足による作業ミスで、部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ、安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・ガソリンは非常に引火しやすい為、一切の火気を避け、燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。(火災の原因となる恐れがあります。)
- ・規定トルクは必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落等で事故につながる恐れがあります。)
- ・指示部品以外の部品の使用は、一切行わないで下さい。(部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け、損傷部品の交換を行ってください。(そのまま使用すると、部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・走行前は必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みの有無を確認し、緩みがあれば規定トルクで増し締めを行ってください。(部品脱落等で、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備は、サービスマニュアルの点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。(不適切な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・燃料は必ずハイオクタン価ガソリンを使用して下さい。(ノッキング等のトラブルで事故につながる恐れがあります。)
- ・運転者は、乗車時必ずヘルメット、保護具及び保護性の高い服を着用して下さい。(ヘルメットを正しく装着していないと、万一の事故の際、死亡又は重大な傷害に至る恐れがあります。)

～特 徴～

☆このハーフコンボキットは、モンキー／ゴリラ系エンジンのプライマリースタート方式のクランクケース部の組み立て済みキットです。

プライマリースタート方式専用設計の強化クランクケースに、各排気量のパーツ及び専用クラッチをコンプリート E n g . 同様に弊社にて組み立てております。

シリンダーから上部は、弊社モンキー／ゴリラ用のキットがそのまま取り付け出来る様になっております。

●プライマリキックスターターの採用

◇キックスタート方式を、プライマリキック方式に変更しております。

プライマリキック方式にする事により、クラッチ操作を行う事により、どのギア位置でもキックスタート操作を行えます。特に、オフロード競技には有効なシステムです。

●オイルジェットの採用

◇クランクケースオイルライン部からピストン裏側にオイルをジェット噴射させ、冷却を行なうオイルジェット構造を採用しております。

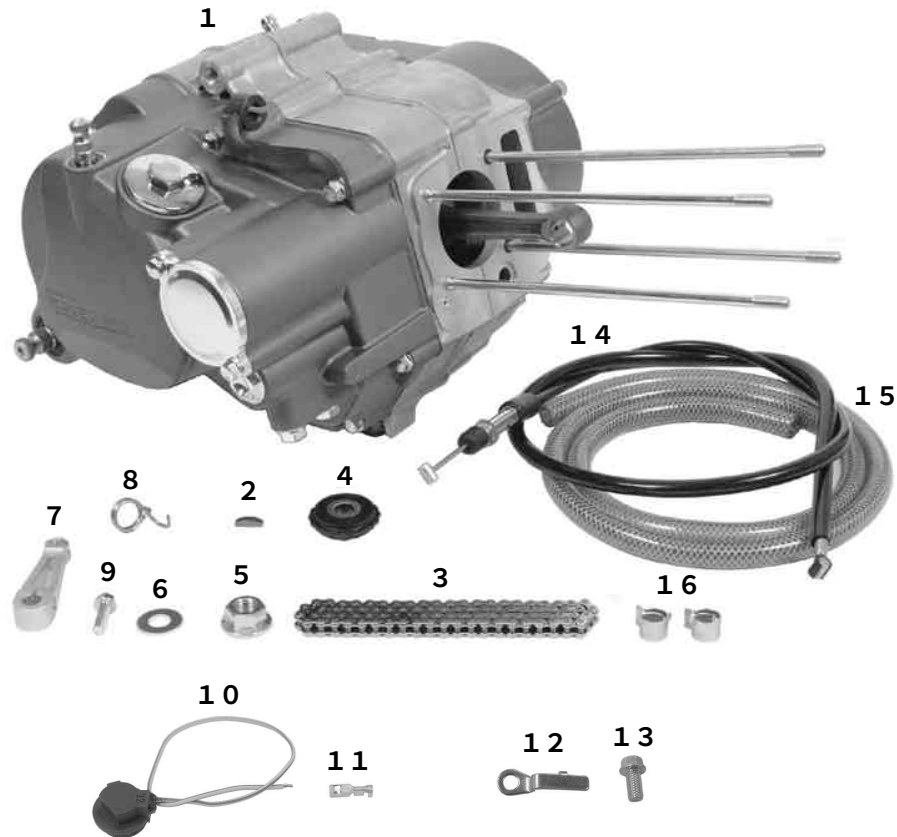
●湿式多板クラッチの採用

◇ハイパワーに対応出来る様、フリクションディスク5板の多板クラッチ本体をトランスミッションメインシャフト側に取り付け、クランクシャフトの耐久性とスロットルレスポンスを向上させています。又、クラッチカバーには信頼性の高いカートリッジ製オイルフィルターを採用し、オイルクーラーをクラッチカバーから取り出すラインを設け、オプション設定でサーモスタットの装着が可能な構造となっております。クランクケースカバーもマグネシウムを使用しており、軽量化に仕上げております。

●クロスレシオミッションの採用

◇トランスミッションをクロスレシオにする事により、シフトアップ、シフトダウン、及びコーナーリングをスムーズ且つエンジンパワーを有効に使う事が出来る様、設定しています。

商 品 内 容



番号	部 品 名	個数	リペア品番	入数
1	エンジンハーフ COMP.	1		
2	ウッドラフキー 4mm	1	00-01-0011	1
3	124/125 カムチェーン 84L	1	01-14-0003	1
	138 カムチェーン 86L	1	01-14-0006	1
4	カムチェーンテンショナーローラー	1	00-01-0275	1
5	フランジナット 12mm	1	00-01-0292	1
6	プレーンワッシャ 10mm	1	00-00-0151	10
7	クラッチレリーズアーム	1	22811-165-T00	1
8	クラッチレリーズアームスプリング	1	22815-165-T00	1
9	フランジボルト 6×18	1	00-00-0023	5
10	ニュートラルスイッチ	1	37759-TCC-T00	1
11	ターミナル	1	00-00-0145	3
12	ニュートラルスイッチプレート	1	00-05-0257	1
13	フランジボルト 6×12	1	00-00-0431	2
14	クラッチケーブル 910mm	1	22870-181-T20	1
15	ブレードホース 8×1m	1	00-07-0070	1
16	ホースクランプ 13.1	2		2

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませ
様お願い致します。

01-00-9007 (124cc)	
主要諸元	
型式	4ストローク、単気筒
冷却方式	空冷
内径×行程	54mm×54mm
排気量	123.6cc
点火方式	C D I方式のみ（オプション設定）
潤滑方式	圧送式飛沫式併用
ポンプ形式	トロコイド式
容量	0.85L
使用燃料	ハイオクタン価ガソリン （リサーチ法：97オクタン価以上）
始動方式	プライマリーキック式
動力伝達	
クラッチ	湿式多板
操作方式	機械式
トランスミッション	スーパーツーリング5速
タイプ	常時噛合、5段リターン式
ギヤ比	
1速	2.357（33/14）
2速	1.611（29/18）
3速	1.190（25/21）
4速	0.958（23/24）
5速	0.807（21/26）
後輪駆動機構	
タイプ	チェーン駆動

01-00-9008 (125cc)	
主要諸元	
型式	4ストローク、単気筒
冷却方式	空冷
内径×行程	57mm×48.9mm
排気量	124.7cc
点火方式	C D I方式のみ（オプション設定）
潤滑方式	圧送式飛沫式併用
ポンプ形式	トロコイド式
容量	0.85L
使用燃料	ハイオクタン価ガソリン （リサーチ法：97オクタン価以上）
始動方式	プライマリーキック式
動力伝達	
クラッチ	湿式多板
操作方式	機械式
トランスミッション	スーパーツーリング5速
タイプ	常時噛合、5段リターン式
ギヤ比	
1速	2.357（33/14）
2速	1.611（29/18）
3速	1.190（25/21）
4速	0.958（23/24）
5速	0.807（21/26）
後輪駆動機構	
タイプ	チェーン駆動

01-00-9009 (138cc)	
主要諸元	
型式	4ストローク、単気筒
冷却方式	空冷
内径×行程	57mm×54mm
排気量	137.7cc
点火方式	C D I方式のみ（オプション設定）
潤滑方式	圧送式飛沫式併用
ポンプ形式	トロコイド式
容量	0.85L
使用燃料	ハイオクタン価ガソリン （リサーチ法：97オクタン価以上）
始動方式	プライマリーキック式
動力伝達	
クラッチ	湿式多板
操作方式	機械式
トランスミッション	スーパーツーリング5速
タイプ	常時噛合、5段リターン式
ギヤ比	
1速	2.357（33/14）
2速	1.611（29/18）
3速	1.190（25/21）
4速	0.958（23/24）
5速	0.807（21/26）
後輪駆動機構	
タイプ	チェーン駆動

01-00-9010 (124cc)	
主要諸元	
型式	4ストローク、単気筒
冷却方式	空冷
内径×行径	54mm×54mm
排気量	123.6cc
点火方式	C D I方式のみ（オプション設定）
潤滑方式	圧送式飛沫式併用
ポンプ形式	トロコイド式
容量	0.85L
使用燃料	ハイオクタン価ガソリン （リサーチ法：97オクタン価以上）
始動方式	プライマリーキック式
動力伝達	
クラッチ	湿式多板
操作方式	機械式
トランスミッション	スーパーストリート5速（O/P）
タイプ	常時噛合、5段リターン式
ギヤ比	
1速	2.357（34/14）
2速	1.764（30/17）
3速	1.400（28/20）
4速	1.136（25/22）
5速	1.000（24/24）
後輪駆動機構	
タイプ	チェーン駆動

01-00-9011 (125cc)	
主要諸元	
型式	4ストローク、単気筒
冷却方式	空冷
内径×行径	57mm×48.9mm
排気量	124.7cc
点火方式	C D I方式のみ（オプション設定）
潤滑方式	圧送式飛沫式併用
ポンプ形式	トロコイド式
容量	0.85L
使用燃料	ハイオクタン価ガソリン （リサーチ法：97オクタン価以上）
始動方式	プライマリーキック式
動力伝達	
クラッチ	湿式多板
操作方式	機械式
トランスミッション	スーパーストリート5速（O/P）
タイプ	常時噛合、5段リターン式
ギヤ比	
1速	2.357（34/14）
2速	1.764（30/17）
3速	1.400（28/20）
4速	1.136（25/22）
5速	1.000（24/24）
後輪駆動機構	
タイプ	チェーン駆動

01-00-9012 (138cc)	
主要諸元	
型式	4ストローク、単気筒
冷却方式	空冷
内径×行径	57mm×54mm
排気量	137.7cc
点火方式	C D I方式のみ（オプション設定）
潤滑方式	圧送式飛沫式併用
ポンプ形式	トロコイド式
容量	0.85L
使用燃料	ハイオクタン価ガソリン （リサーチ法：97オクタン価以上）
始動方式	プライマリーキック式
動力伝達	
クラッチ	湿式多板
操作方式	機械式
トランスミッション	スーパーストリート5速（O/P）
タイプ	常時噛合、5段リターン式
ギヤ比	
1速	2.357（34/14）
2速	1.764（30/17）
3速	1.400（28/20）
4速	1.136（25/22）
5速	1.000（24/24）
後輪駆動機構	
タイプ	チェーン駆動

～使用上の注意～

搭載の仕様について

◇このエンジンキットは、お客様がシリンダーヘッドの仕様をお決め頂く為のキットとなっております。
又、使用するシリンダーヘッド、排気量等で車両に搭載出来る状態は変わりますので、各シリンダーヘッド及びキャブレターキットの取扱説明書をご確認の上、搭載可能であるかをお確かめ下さい。

適応仕様データ表		
シリンダーヘッド	P B 1～B 1 2 参照	ノーマル不可
シリンダー	P B 1～B 1 2 参照	ノーマル不可 各排気量専用
キャブレター	弊社カタログ 又はホームページを ご参照下さい	ノーマル不可
ドライブ／ドリブンスプロケット		ノーマル不可
オイルクーラー		発熱量アップに伴い使用を推奨
オイルキャッチタンク		レースレギュレーションに合わせ取り付け必要
フロントフォーク		パワーアップに伴い変更を強く推奨
リアフォーク		パワーアップに伴い変更を強く推奨

使用燃料について

◇燃料タンクにレギュラーガソリンが残っている場合は必ずハイオクタン価ガソリンと入れ替えて下さい。

オイルクーラーについて

◇このキットを取り付けると出力アップに伴い、エンジン発熱量が増大します。エンジンに長時間の負荷を与える走行には、油温を適切に保ち、高温時に発生する油膜切れ等を防止するオイルクーラーキットの装着をお勧めします。

使用回転数について

◇使用限界回転数は使用されるカムシャフトや排気量等で異なります。エンジン回転計を取り付け、必ず最大出力回転数以下でご使用下さい。

◇特に、空ぶかし時や1速ギア、2速ギアでの急加速時は使用限界回転数に入りやすいのでご注意ください。使用限界回転数以上でご使用されますと、エンジン回転が不円滑になり、エンジン寿命に悪影響を及ぼすだけでなく、最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。

⚠ 重要：必ずオートデコンプレッションカムを使用して下さい。

◎高コンプレッション仕様ですので必ずオートデコンプレッションカムでご使用下さい。
デコンプレッション無しのカムを使用された場合、ギア等予測出来ないトラブルが起こる可能性があります。

○カムシャフトの名称について

○○／○○の数字が大きいカムシャフトほど作用角が広く、高回転域で高い出力を発揮し、低中速回転域で出力が抑えられます。

逆に数字が小さいカムシャフトほど作用角が狭く、高回転域での出力が抑えられ、低中速回転域で高い出力を発揮するように、出力特性が移行します。

弊社ではエンジン別に適正なカムシャフトを付属させていますが、オプションカムシャフトを購入される際は、カムシャフトデータ表を参考にし、使用目的に見合ったカムシャフトを選択して下さい。

また、エンジン出力は、使用するマフラー、インレットパイプ長、キャブレター径、圧縮比、点火装置、点火時期、オクタン価などや、気温、気圧といった自然現象により、大きく変化しますのでご注意ください。

○A.C.G.について

・このキットは点火系レスとなっております。点火系は、ノーマル又は弊社製キットのみの対応となっております。他メーカーパーツは、仕様がわからない為、使用はご遠慮下さい。従来の性能が発揮されない場合があります、最悪の場合、エンジンが破損する可能性があります。

・ノーマルの点火系は使用可能ですが、エンジンのレスポンスが非常に良い為、弊社製SSローターキットの使用を強く推奨します。取り付けには、ニュートラルのハーネスを加工して頂く必要があります。

(取り付け要領参照)

・SSローターキット使用の場合、弊社製C D Iキットの使用を強く推奨します。

●本クランクケースには、管理NoとしてエンジンNo（シリアル）を打刻しております。

リペアパーツ発注時やお問い合わせ時、このエンジンNoが必要となります。



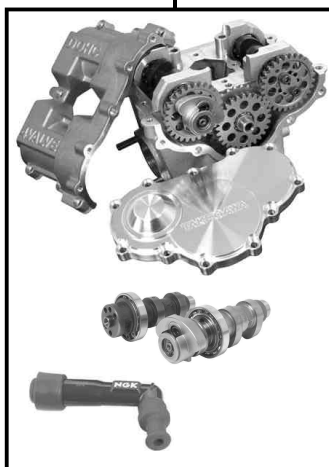
エンジンNo打刻位置
2 SMP-10***

株式会社 SPECIAL PARTS 式川

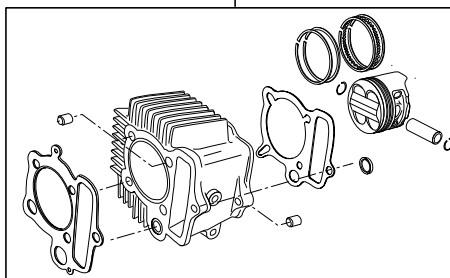
〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059
お問い合わせ専用ダイヤル 0721-25-8857
URL <http://www.takegawa.co.jp>

DOHC 4V + D 参照表 (124cc)

01-03-6017
シリンダーヘッドキット



01-04-6002
鍛造ピストン
メッキシリンダー



NGK-ER8EH
スパークプラグ



00-00-0247
プラグソケット 13mm



オプションカム

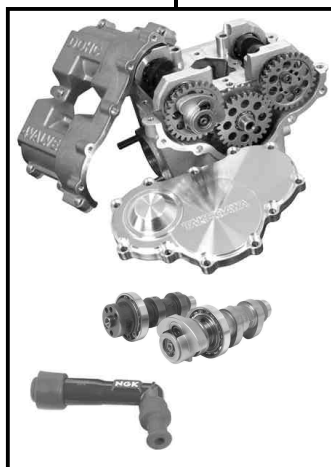
Camshaft, repair or option		Cam	Item No.
	オプション	D10/10	01-08-0150
	オプション	D15/15	01-08-0151
	キット付属品	D25/30	01-08-0152
	オプション	D25/25	01-08-0153
	オプション	D30/30	01-08-0154

☆124cc DOHC 4Vにするには上記キットが必要となります。

☆54×54 124cc 01-00-9007、01-00-9010のみに対応します。

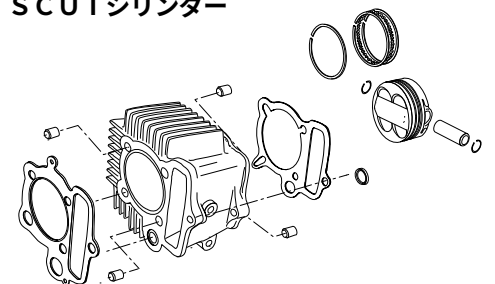
DOHC 4V + D 参照表 (125cc)

01-03-6017
シリンダーヘッドキット



01-04-0128
シリンダーキット

SCUTシリンダー



NGK-ER8EH
スパークプラグ



00-00-0247
プラグソケット 13mm



オプションカム

Camshaft, repair or option	Cam	Item No.
	オプション	D10/10
	オプション	D15/15
	キット付属品	D25/30
	オプション	D25/25
	オプション	D30/30

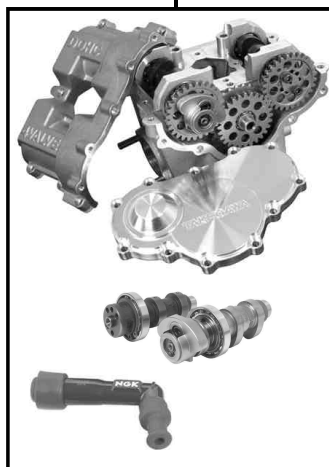
☆125cc SCUT DOHC 4Vにするには上記キットが必要となります。

☆57×48.9 125cc SCUT 01-00-9008、01-00-9011のみに対応します。

DOHC 4V + D 参照表 (138cc)

01-03-6017

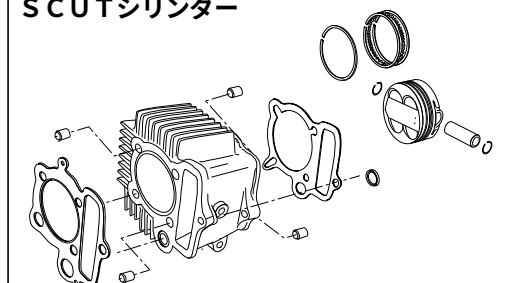
シリンダーヘッドキット



01-04-0115

シリンダーキット

SCUTシリンダー



NGK-ER8EH

スパークプラグ



00-00-0247

プラグソケット 13mm



オプションカム

Camshaft, repair or option	Cam	Item No.
	オプション	D10/10
	オプション	D15/15
	キット付属品	D25/30
	オプション	D25/25
	オプション	D30/30

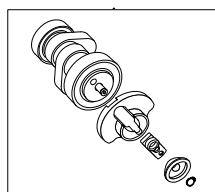
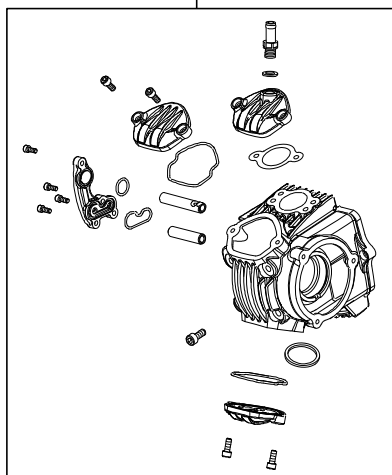
☆138cc SCUT DOHC 4Vにするには上記キットが必要となります。

☆57×54 138cc SCUT 01-00-9009、01-00-9012のみに対応します。

Super head 4V+R 参照表 (124cc)

01-03-0116

スーパーヘッド4V+Rシリンダーヘッドキット



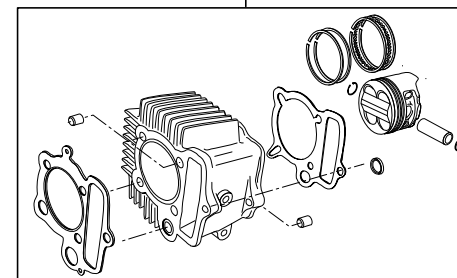
カムシャフト選択

01-08-0141	10/15D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0142	15/20D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0143	20/25D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0144	25/30D	オートデコンプカムシャフト

01-04-8005

鋳造ピストン

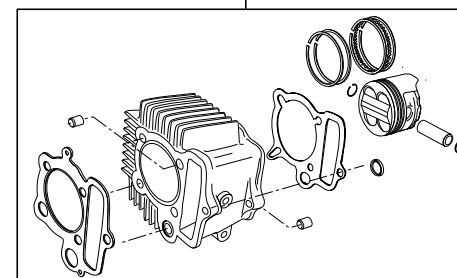
メッキシリンダー



01-04-8014

鍛造ピストン

メッキシリンダー



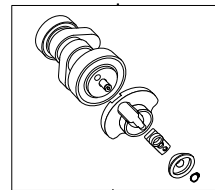
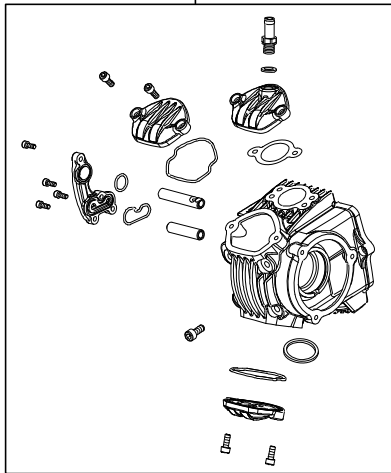
☆124cc スーパーヘッド4V+Rにするには上記キットが必要となります。

☆54×54 124cc 01-00-9007、01-00-9010のみに対応します。

Super head 4V+R 参照表 (125cc)

01-03-0116

スーパーヘッド4V+Rシリンダーヘッドキット



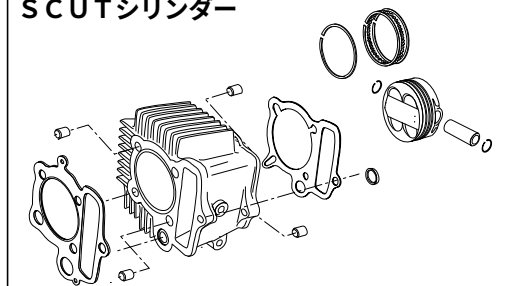
カムシャフト選択

01-08-0141	10/15D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0142	15/20D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0143	20/25D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0144	25/30D	オートデコンプカムシャフト

01-04-0126

シリンダーキット

SCUTシリンダー



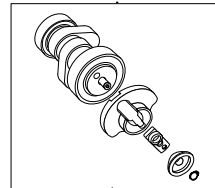
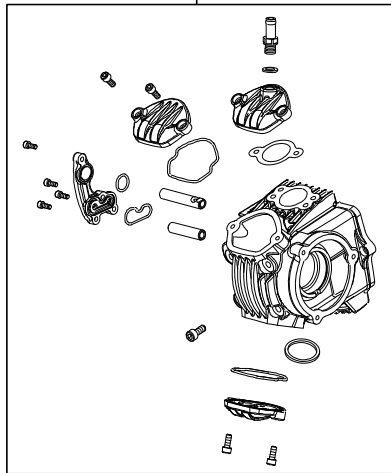
☆124cc スーパーヘッド4V+Rにするには上記キットが必要となります。

☆57×48.9 125cc SCUT 01-00-9008、01-00-9011のみに対応します。

Super head 4V+R 参照表 (138cc)

01-03-0116

スーパーヘッド4V+Rシリンダーヘッドキット



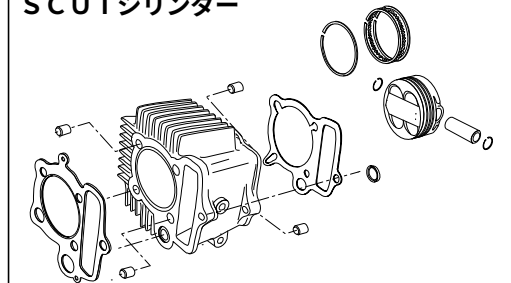
カムシャフト選択

01-08-0141	10/15D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0142	15/20D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0143	20/25D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0144	25/30D	オートデコンプカムシャフト

01-04-8006

シリンダーキット

SCUTシリンダー



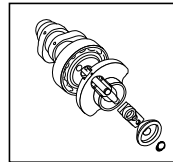
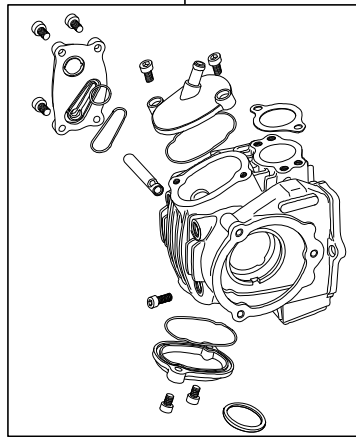
☆124cc スーパーヘッド4V+Rにするには上記キットが必要となります。

☆57×54 138cc SCUT 01-00-9009、01-00-9012のみに対応します。

Super head 2V+R 参照表 (124cc)

シリンダーヘッド選択

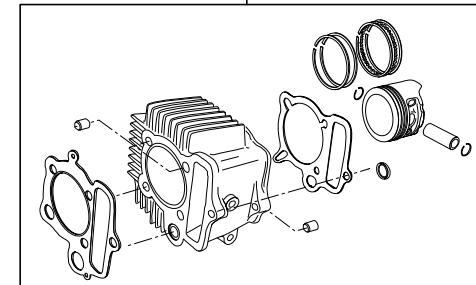
01-03-8010	スーパーヘッド+Rキット
01-03-8011	スーパーヘッド+Rキット (バレル仕上)
01-03-8006	スーパーヘッド+Rキット ST-2 (ポート研磨仕上)
01-03-8007	スーパーヘッド+Rキット タイプR (チタンバルブ仕様)



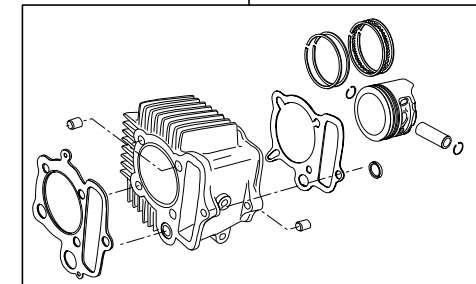
カムシャフト選択

01-08-0101	S-12D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0102	S-15D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0103	S-20D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0104	S-25D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0105	S-30D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0106	S-35D	オートデコンプカムシャフト

01-04-8013	鍛造ハイコンプピストン メッキシリンダー
------------	-------------------------



01-04-8124H	鍛造ピストン メッキシリンダー
-------------	--------------------



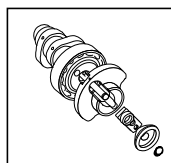
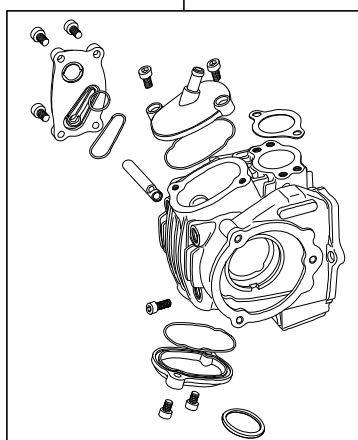
☆124cc スーパーヘッド+Rにするには上記キットが必要となります。

☆54×54 124cc 01-00-9007、01-00-9010のみに対応します。

Super head 2V+R 参照表 (125cc)

シリンダーヘッド選択

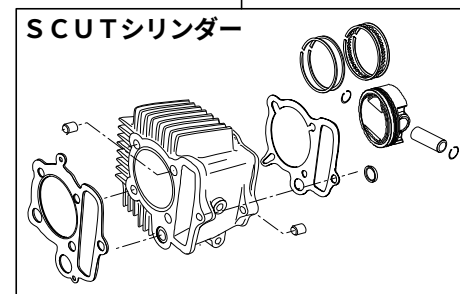
01-03-8010	スーパーヘッド+Rキット
01-03-8011	スーパーヘッド+Rキット (バレル仕上)
01-03-8006	スーパーヘッド+Rキット ST-2 (ポート研磨仕上)
01-03-8007	スーパーヘッド+Rキット タイプR (チタンバルブ仕様)



カムシャフト選択

01-08-0101	S-12D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0102	S-15D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0103	S-20D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0104	S-25D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0105	S-30D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0106	S-35D	オートデコンプカムシャフト

01-04-0127
シリンダーキット



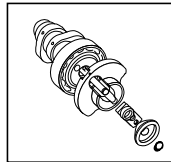
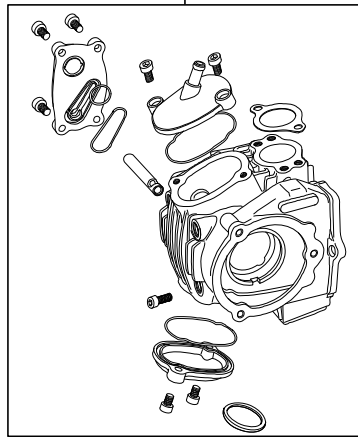
☆124cc スーパーヘッド+Rにするには上記キットが必要となります。

☆57×48.9 125cc SCUT 01-00-9008、01-00-9011のみに対応します。

Super head 2V+R 参照表 (138cc)

シリンダーヘッド選択

01-03-8010	スーパーヘッド+Rキット
01-03-8011	スーパーヘッド+Rキット (バレル仕上)
01-03-8006	スーパーヘッド+Rキット ST-2 (ポート研磨仕上)
01-03-8007	スーパーヘッド+Rキット タイプR (チタンバルブ仕様)

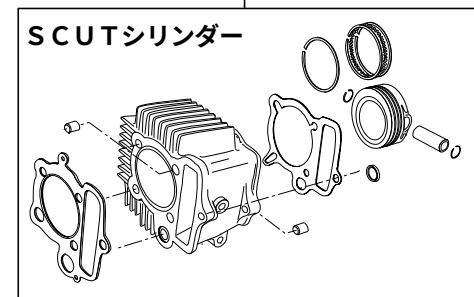


カムシャフト選択

01-08-0101	S-12D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0102	S-15D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0103	S-20D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0104	S-25D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0105	S-30D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0106	S-35D	オートデコンプカムシャフト

01-04-0116

シリンダーキット



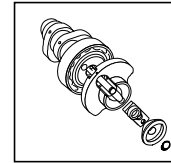
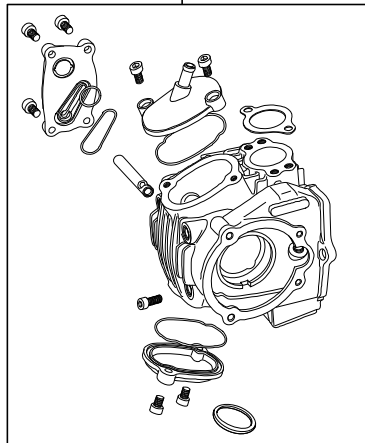
☆124cc スーパーヘッド+Rにするには上記キットが必要となります。

☆57×54 138cc SCUT 01-00-9009、01-00-9012のみに対応します。

Twin Spark Super head+R 参照表 (124cc)

シリンダーヘッド選択

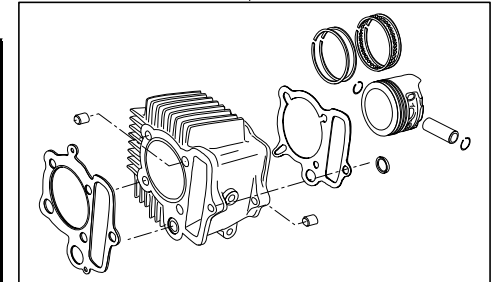
01-03-8204	ツインスパークスーパーヘッド+Rキット
01-03-8206	ツインスパークスーパーヘッド+Rキット (バレル仕上)



カムシャフト選択

01-08-0101	S-12D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0102	S-15D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0103	S-20D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0104	S-25D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0105	S-30D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0106	S-35D	オートデコンプカムシャフト

01-04-8224H
シリンダーキット (メッキシリンダー)



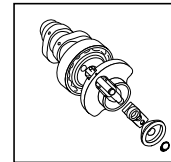
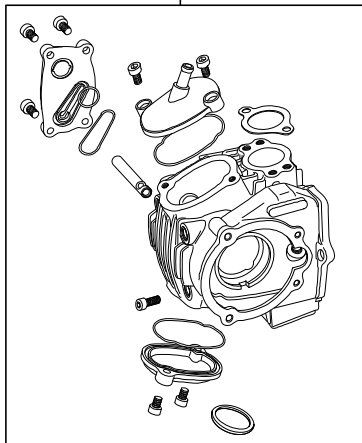
☆124cc ツインスパーク スーパーヘッド+Rにするには上記キットが必要となります。

☆54×54 124cc 01-00-9007、01-00-9010のみに対応します。

Twin Spark Super head+R 参照表 (138cc)

シリンダーヘッド選択

01-03-8204	ツインスパークスーパーヘッド+Rキット
01-03-8206	ツインスパークスーパーヘッド+Rキット (パレル仕上)

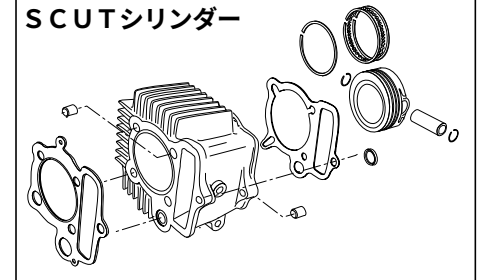


カムシャフト選択

01-08-0101	S-12D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0102	S-15D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0103	S-20D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0104	S-25D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0105	S-30D	オートデコンプカムシャフト
01-08-0106	S-35D	オートデコンプカムシャフト

01-04-0116
シリンダーキット

SCUTシリンダー

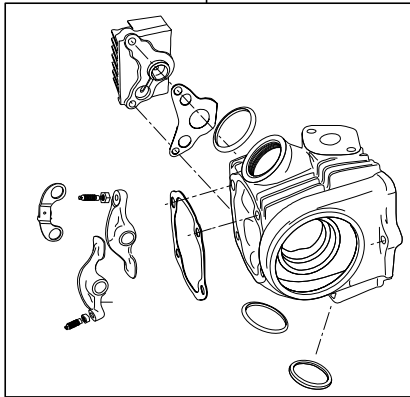


☆124cc ツインスパーク スーパーヘッド+Rにするには上記キットが必要となります。

☆57×54 138cc SCUT 01-00-9009、01-00-9012のみに対応します。

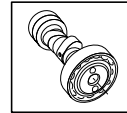
R-Stage+D 参照表 (124cc)

01-03-7003
R-ステージ+Dシリンダーヘッドキット



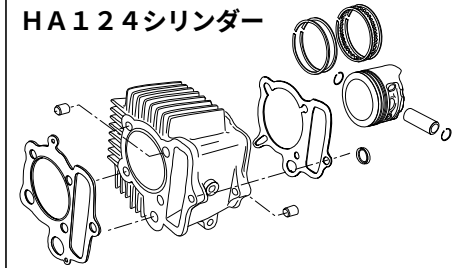
カムシャフト選択

01-08-0010D	R-10	オートデコンプカムシャフト
01-08-0015D	R-15	オートデコンプカムシャフト
01-08-0020D	R-20	オートデコンプカムシャフト



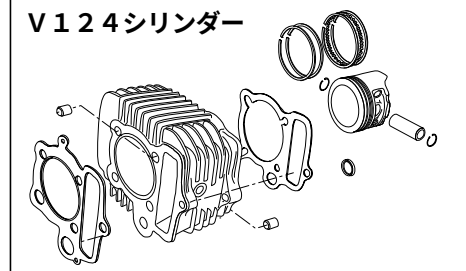
01-04-8124H
シリンダーキット(メッキシリンダー)

HA124シリンダー



01-04-8124V
シリンダーキット

V124シリンダー



☆124cc R-ステージ+Dにするには上記キットが必要となります。

☆54×54 124cc 01-00-9007、01-00-9010のみに対応します。

～取 付 け 要 領～

☆イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

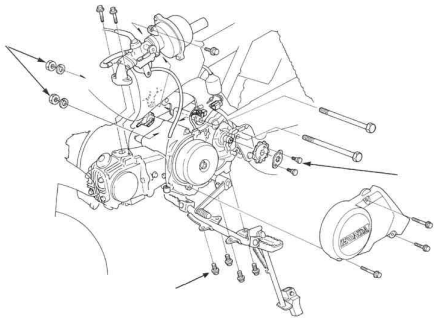
☆作業を行なう前に、必ず搭載する車両のサービスマニュアル及び必要な工具を用意します。

☆使用に必要なオプションパーツを用意します。別紙参照

☆この取り付け要領は、当エンジンが搭載出来る車両を前提にしております。予めご了承下さい。

●エンジン取り外し

- 搭載する車両のサービスマニュアルを参照し、エンジン及びキャブレターを車両から取り外します。



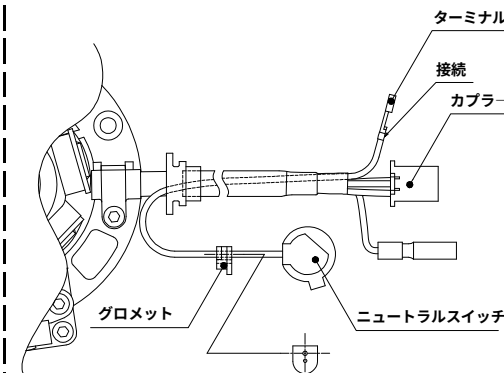
●A.C.G.取り付け

- ノーマルA.C.G.使用時は、ノーマルEng.からフライホイール及びジェネレータープレートを取り外します。
- ジェネレーターのニュートラルのハーネスからグロメットを取り外し、カプラーからターミナルを外し、ニュートラルのハーネスを取り外します。



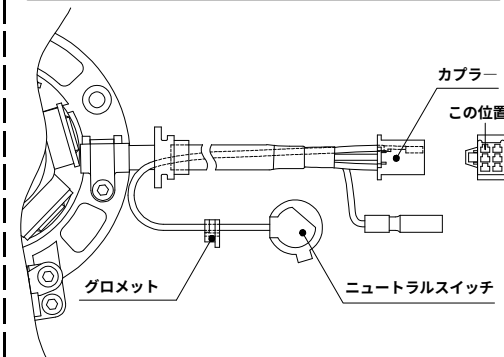
- キット内のニュートラルスイッチに取り外したグロメットを取り付け、取り外したニュートラルスイッチのハーネスと同様に巻き回し、ハーネス先端にキット内のターミナルをギボシ端子と同じ要領で取り付けます。

△注意：取り付けには適切な圧着工具を使用する事。

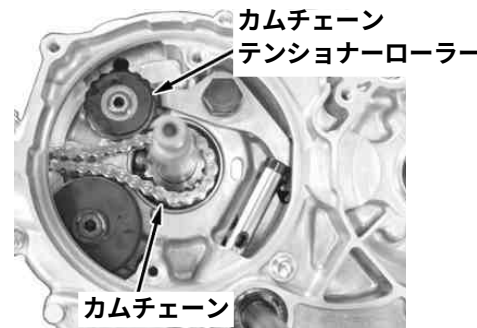


- 取り付けしたターミナルをカプラーに取り付けます。

△注意：カプラーの取り付け位置に注意する事。



- キット内のカムチェーンをクランクシャフトに取り付け、カムチェーンテンショナーローラーをテンショナーアームに取り付けます。



- 新品のOリングを2ヶ所に取り付けます。



- ジェネレータープレートを取り付け、フラットスクリューを締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 9 \text{ N} \cdot \text{m} (0.9 \text{ kgf} \cdot \text{m})$



- ニュートラルスイッチをシフトドラムを固定しているホールに、切り欠き部を合わせ取り付けます。



☆プライマリースタート方式専用のSSローターキットをご使用して頂くと、ハーネス加工無しでボルトオンで取り付け頂けます。
品番：00-05-0109 (オプション)
(パーツリストP-27参照)

- キット内のニュートラルスイッチプレートをキット内のフランジボルト6×12を用いて取り付け、ニュートラルスイッチを固定し、フランジボルトを規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 9 \text{ N} \cdot \text{m}$ (0.8 kgf·m)



- グロメットをクランクケースにはめ込みます。

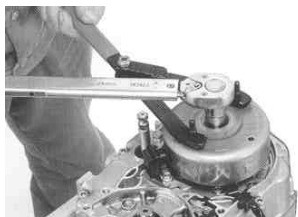
- 使用するシリンダーキットの指示に従いピストン、シリンダーを取り付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

- クランクシャフトにウッドラフキーを取り付けます。

- クランクシャフト、フライホイール取り付け部をよく脱脂し、フライホイールを取り付け、キット内のフランジナット12mmに少量のネジロック剤を塗布し、規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 64 \text{ N} \cdot \text{m}$ (6.5 kgf·m)



- 使用するシリンダーヘッドの指示に従いシリンダーヘッドを取り付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

- クランクケースにノックピン2個を取り付け、ジェネレーターカバーを取り付け、規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 10 \text{ N} \cdot \text{m}$ (1.0 kgf·m)



●エンジン取り付け

- 搭載車両のサービスマニュアルを参照し、エンジンコンプリートをフレームに搭載します。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
 ⚠ 警告：必ずサービスマニュアルの指示に従う事。

$20 \sim 25 \text{ N} \cdot \text{m}$
 (2.0 ~ 2.5 kgf·m)



⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 20 \sim 25 \text{ N} \cdot \text{m}$
 (2.0 ~ 2.5 kgf·m)

●ACG接続

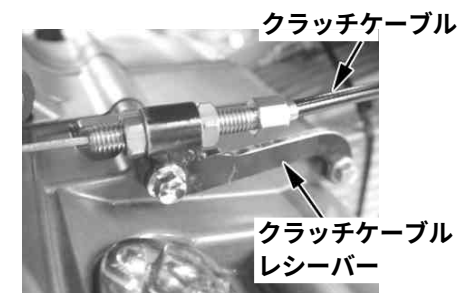
- SSローター使用時は、搭載車両のサービスマニュアルを参照し、CDIを取り外し、05-03-0003の弊社製CDIを取り付けます。
- エンジンCOMP.からの配線と、車両側の配線のカブラを接続します。

●クラッチケーブルの取り付け

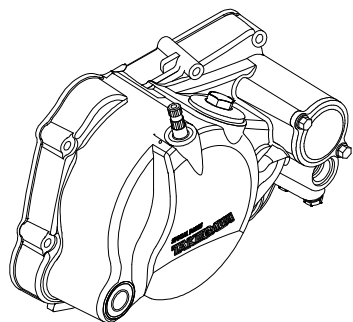
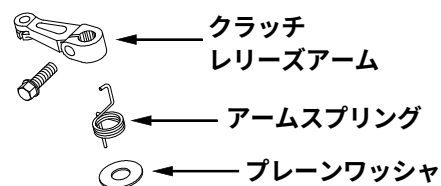
- クラッチレバーにクラッチケーブルを取り付け、ケーブルに無理が掛からないようにクラッチケーブルレシーバーまで取り回します。



- クラッチケーブルのアジャスター部をケーブルレシーバーに取り付けクラッチリリースアーム割り締め部の切り欠きが、後方に向くようにケーブルエンドをアームに取り付けます。



- クラッチリリースピニオンを時計回りに止まる位置まで回転させリリースピニオンにプレーンワッシャを入れます。



- クラッチリリースアームにリリースアームスプリングをセットしインナーケーブルを引っ張った状態でリリースピニオンに差し込み、アームスプリングをR.クランクケースカバーに差し込みます。

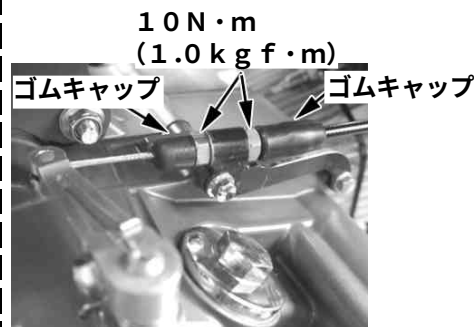


- リリースアームにフランジボルトを取り付け、アームを押し込んだ状態でボルトを指定トルクで締め付けます。

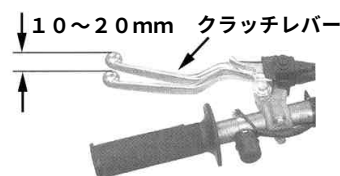
△ 注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 10 \text{ N} \cdot \text{m} (1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$

- クラッチケーブルのアジャスト部でクラッチの遊びを調整し、ロックナットを指定トルクで締め付けて、ゴムキャップをそれぞれ被せます。

△ 注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 10 \text{ N} \cdot \text{m} (1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$



クラッチの遊び
 : クラッチレバー先端で 10 ~ 20 mm



●点検

- エンジン停止状態でトランスミッションを1速にシフトし、クラッチレバーを握った状態で車両を動かした際、リアホイールが回転し、クラッチレバーを放した状態でリアホイールが回転しない事を確認して下さい。

●キャブレターの取り付け

- 使用するキャブレターキットの指示に従いマニホールド、キャブレターを取り付けます。

●スロットルの取り付け

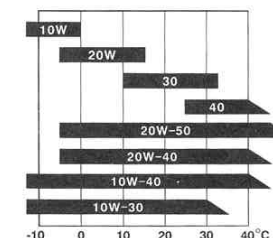
- 使用するスロットルキットの指示に従いスロットルを取り付けます。

●エンジンオイル

- オイル注入口のキャップを取り外し、エンジンオイルを 850 cc 注入します。



- エンジンオイルの粘度は、図を参考に使用する地域、外気温に適した粘度のオイルを使用して下さい。



- オイル注入口のキャップを取り付けます。

- オプションのキックスターターアームを取り付けます。

△ 注意：必ず規定トルクを守る事。



●ドライブチェーン取り付け

- ジェネレーターカバーのスプロケットカバーを取り付けている2本のスクリューを外し、スプロケットカバーを取り外します。



- ドライブスプロケット及びドライブチェーンを取り付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

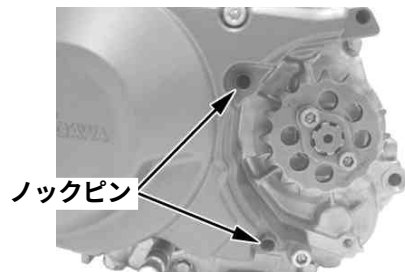
$$T = 12 \sim 15 \text{ N} \cdot \text{m} \\ (1.2 \sim 1.5 \text{ kg f} \cdot \text{m})$$



- ノックピン2本を取り付け、スプロケットカバーを取り付け、3本のスクリューを規定トルクまで締め付けます。

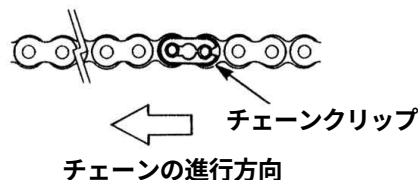
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

$$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m} (1.0 \text{ kg f} \cdot \text{m})$$



- 純正サービスマニュアル又は、使用するリアフォークの取り扱い説明書に従いドライブチェーンを取り付けます。

⚠ 注意：必ずサービスマニュアルの指示に従う事。



- 使用するチェンジペダルを取り付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

●マフラーの取り付け

- エキゾーストポート部に、新品のエキゾーストパイプガasketを取り付けます。

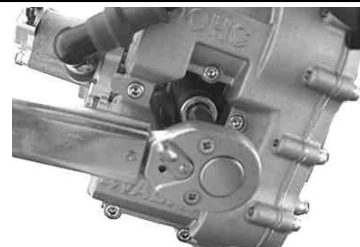


- 使用するエキゾーストマフラーの取り付け指示に従いエキゾーストマフラーを取り付けます。

●エンジン始動

- イグニッションキー、ガスコックがOFFになっていることを確認します。
- しばらくキックをし、エンジン各部にエンジンオイルを行きわたらせます。
- スパークプラグを取り付けます。
プラグのネジ部に少量のアルミスペシャルを塗布し、締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

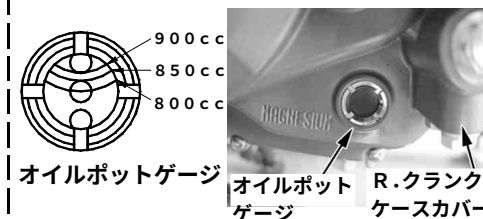


- プラグキャップをスパークプラグに取り付けます。
- エンジンに付着した汚れをよく拭き取ります。
- ガソリンコック、イグニッションキーをONにし、チョークレバーを引きエンジンを始動させます。
チョークレバーを徐々に戻し、回転がスムーズになるまで暖機運転を行いチョークレバーを完全に戻します。
エンジン暖気後アイドリングしない場合や、アイドリング回転数が高い場合は、スロットルストップスクリューで調整します。

⚠ 警告：必ず換気の良い場所で行う事。

- 一旦エンジンを止めます。

数分待ち車両を水平／垂直に保ち、R.クランクケースのオイルポットゲージでオイルレベル量を確認します。



∴もしオイルが少なければ、オイル注入口より注入します。(オイルは同じ物を使用して下さい。)
∴多い時は、規定量までオイルを抜きます。

- 異音など異常が無いかを確認します。

- 異常が無ければキャブレターのセッティング作業を行います。
(各キャブレター指示参照)

⚠ 警告：必ず安全な場所で作業を行う事。

- 調整が終われば30kmから50km程度慣らし運転をし、バルブクリアランスを点検します。
(シリンダーヘッドマニュアル参照)

⚠ 注意：必ず冷間時に行う事。

- 50kmから100km位まで再度慣らし運転を行います。
- 慣らし運転終了後、異音やブローバイガスなど異常が無いかを確認します。
(異常がある場合は、エンジンを分解し、各部を点検する。)

∴必ずオーナーズマニュアルを別途購入し、参照して点検作業を行って下さい。

⚠ 注意：再使用出来ないパーツは再使用しない事。
⚠ 警告：技術・知識の無い方は作業を行わないで下さい。

◎クラッチオプションパーツについて

(サーモユニット取り付け)

サーモスタットホールキャップを取り外し、サーモユニットを取り付けます。

※サーモユニット取扱説明書をご確認下さい。

※サーモユニット単体での使用は出来ません。

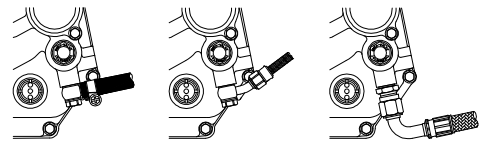
(オイルクーラー取り付け)

●サーモユニットを取り付ける場合

1. サーモユニットを取り付けます。
2. オイルプラグボルト2本を取り外し、使用するホースの種類に適合するアダプターを取り付け、ホースを接続します。

※サーモユニット取扱説明書をご確認下さい。

※オイルクーラーキット取扱説明書及び、アダプター取扱説明書をご確認下さい。



ラバーホース スリムラインホース アレグリホース

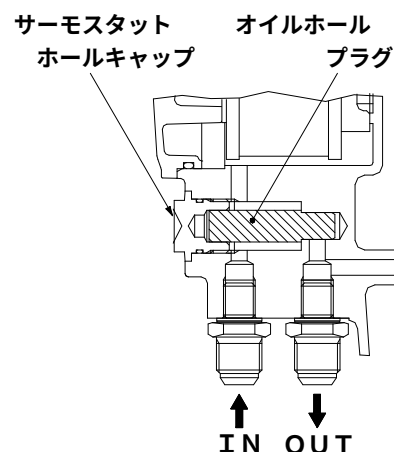
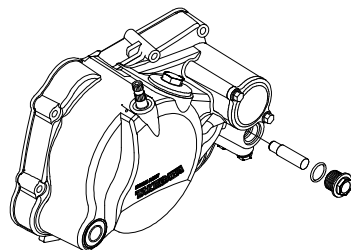
⚠ 注意：クラッチカバーにオイルホースを接続しない場合、サーモユニット又は、オイルホールプラグを絶対に取り付けないで下さい。
オイル通路が遮断され、エンジンが破損する可能性があります。

●サーモユニットを取り付けない場合

1. サーモスタットホールキャップを取り外し、オプションのオイルホールプラグをオイルホールに差し込みます。
2. サーモスタットホールキャップのOリングにエンジンオイルを塗布し、ホールキャップを指定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 13 \text{ N} \cdot \text{m} \text{ (1.3 kgf} \cdot \text{m)}$

3. オイルプラグボルト2本を取り外し、使用するホースの種類に適合するアダプターを取り付け、ホースを接続します。
- ※オイルクーラーキット取扱説明書及び、アダプター取扱説明書をご確認下さい。



オイルクーラーを取り付けない場合

サーモユニットやオイルホールプラグは絶対に取り付けないで下さい。
 又、サーモユニットやオイルホールプラグが取り付けられている場合は、必ず取り外して下さい。

⚠ 注意：サーモユニット又は、オイルホールプラグを取り付けた状態では、オイル通路が遮断され、エンジンが破損する可能性があります。

◎フロントフォークとタイヤとの関係

各エンジン仕様によってエンジン高が変わります。フロントタイヤとの干渉が無いかを必ず走行前に確認して下さい。

(干渉が確認された場合、タイヤサイズ又はフロント周りのパーツの購入をご検討下さい。)

○φ27 正立フロントフォーク

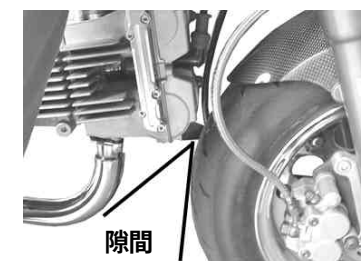
☆10インチタイヤ使用の場合、フォーク先端いっぱいまでクランプして下さい。

○トップボルトを除くインナーチューブ先端でフォークをクランプします。



○使用前に必ずフルボトム時で干渉が無いかを確認します。

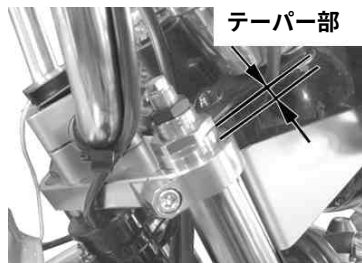
○干渉する場合、ハイトの低いタイヤに変更して下さい。



○φ30正立フロントフォーク

- フォークインナーチューブ先端のテーパ部を避けて、ストレート部の先端でクランプします。

※フルボトム時に干渉が無いかを確認してから使用して下さい。



重 要

エンジン始動時、ケッチンを受けるとエンジンがダメージを受け、最悪の場合エンジンが破損する
事があります。

ケッチンを防ぐには次の手順に従って始動させて下さい。

キックペダルを軽く踏み込み重くなる位置を探します。キックペダルが重くなった所から元の位置
まで戻し、キックペダルから足を外さずに、スロットルグリップを完全に閉じたままの状態で、
一気に素早くキックペダルを最下部まで踏み込みます。

※エンジン始動時にスロットルを開ける事が、ケッチンを発生させる大きな原因の一つです。

エンジンが始動しない場合は、数回繰り返して下さい。

それでも始動しない場合は、他に原因があると思われます。

< 注 意 >

ケッチンによりエンジンが破損した場合は、高額な修理費が掛かります。

株式会社 SPECIAL PARTS 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

お問い合わせ専用ダイヤル

0721-25-8857